

生徒指導だより

安全管理～門カギ閉め案内号(第2015-7号)

ここ最近寒い日が本当に増えてきました。でも、今年の冬は平年に比べると寒くはないそうです。スキー場では雪がないため大変苦労されていると、ニュースで読みました。寒い冬ではありますが、風邪等に気を付けて元気に乗り切りたいものであります。

ちなみに、天気予報でよく聞く、「平年」とはいつのことを指しているのでしょうか？皆さん知っていますか？ぜひ調べてみましょう。

◆正門と、裏門の施錠について

さて、本題です。今現在、二中の正門は開放されており、裏門はカギをせず閉じられている状態です。

12月7日月曜日より、正門と裏門を閉め、カギをかけることにします。理由は、他市や他校の状況を聞き、不審者対策等、学校安全のための取り組みをより進めるためです。そのため、二中では今後以下のようにします。



- ①8時25分のチャイムが鳴った後、登校が落ち着いた段階で正門を閉め、カギをかけます。
- ②裏門については、常にカギをかけます。
- ③終礼が終わるころを見計らって、正門・裏門のカギをあけます。
- ④遅刻、早退の場合は、正門のところに、小さな通り抜け用の戸がありますので、そこを使ってください。
- ⑤当然ですが、カギのかかっている門を乗り越えるというような、お行儀の悪いことは絶対にしません。

★門の前はすぐに道路です。二中の下校時間に門があいているからとぱっと飛び出すような生徒も見受けられます。毎月のように貝塚市内の小中学生がどこかしらで車と接触、自転車と接触というような交通事故に遭っています。門が開いている、閉まっているにかかわらず、注意して登下校してください。

★今後、忘れ物などを届けに来てくれたおうちの方が困ることのないよう、この生徒指導だよりはおうちの方にも必ず見せておいてください。